

2026 年 8 月 21 日

株式会社 MaaS Tech Japan

MaaS Tech Japan 連携パートナーに、交通業界に精通する野村文吾氏が参画

-交通現場の知見と観光・まちづくりの視点を融合し、地域交通 DX を加速-

未来の理想的な移動社会の基盤構築を支援する株式会社 MaaS Tech Japan（本社：東京都港区、代表取締役：日高 洋祐、以下「MaaS Tech Japan」）は、交通業界に精通する野村文吾氏が、新たに連携パートナーとして参画したことをお知らせいたします。

MaaS Tech Japan は、交通・都市政策・データ分析など多様な分野の専門家や企業と連携しながら事業を推進しています。野村氏はこれまでの交通業界の業務経験を通じ、業界における幅広い知見やノウハウ、産官学などさまざまなステークホルダーと連携しながら業界を牽引してきたご経験を豊富にお持ちです。今回の参画では「顧客の声から見出した交通の原理原則」に「まちづくり」と「観光振興」の知見を掛け合わせた野村氏の視点と、MaaS Tech Japan のデータ・テクノロジーとの連動を深めることで、現場におけるアナログとデジタルの融合を推進し、全国の地方自治体や交通事業者の活性化、持続可能な社会の実現に貢献いただきます。



■野村文吾氏 プロフィール

西武グループ（旧国土計画）での 10 年間の実務を経て 1998 年に十勝バスへ入社。代表取締役社長就任後、顧客目線を徹底した「全社的戸別訪問」等により、地方路線バス業界では異例の『9 年連続乗車人員増加』と V 字回復を実現。公共交通を地域活性化のインフラと捉え、観光や都市計画と連動した交通政策を展開した。国交省委員会等では後の『MaaS の原型』となるモデルを提言したほか、帯広商工会議所副会頭を 6 期 18 年務めるなど、産官学連携によるまちづくりを牽引してきた。

MaaS Tech Japan 連携パートナー 一覧はこちら

<https://www.maas.co.jp/company/partners/>

【MaaS Tech Japan について】

2018 年 11 月に創業。「100 年先の理想的な移動社会の基盤を構築し、移動社会を高みにシフトさせる」ことを目指し、地域交通・観光・データ活用を通じた地域 DX を推進しています。これまで培ってきた観光情報整備、Google ビジネスプロフィール活用支援、交通・周遊データ活用などの知見を活かし、AI 旅行時代に対応した新たな観光情報マネジメントを提供することで、地域の魅力向上、周遊促進、インバウンド受入環境整備など、持続可能な観光地域づくりを支援してまいります。

公式 HP：<https://www.maas.co.jp/>

<報道関係者のお問い合わせ先>

MaaS Tech Japan 広報 E-mail：pr@maas.co.jp